

2025 年度 事業報告書



社会福祉法人ぶったあ福祉会

I 全体総括

「ぶったあ」設立から40年が過ぎました。まさに「光陰、矢の如し」です。「光陰、矢の如し」は、月日のたつのが早いことを指すことわざですが、矢は一度放たれたら最後、二度と戻ってくることはありません。そのため、月日が早く過ぎ去ることへの憂いにとどまらず、時の流れは早く二度と戻ってこないから、毎日を大切に過ごささいという教訓らしいです。

確かに過ぎ去ればあつと言う間の40年ですが、1日1日の積み重ねが今のぶったあを作ってきました。

旧淡路町では、50年前から教育においては「共に学び共に生きる」教育が実践されてきました。しかし、学校卒業後の進路については在宅か施設の選択肢しかない時代でした。

その頃、全国で地域の中の生活拠点としての「共同作業所」づくり運動が始まり、岩屋にも生活拠点を確保したく「共同作業所ぶったあ」を作りました。

2006年に「障害者自立支援法」が施行され、施設・事業体系の再編、利用者負担の見直し、「障害程度区分」の導入などにより障がい者を取り巻く状況が大きく変わりました。

私達も、法内事業を展開するためにNPO法人を取得(その後社会福祉法人に)し、共同生活介護、就労継続支援B型、生活介護、相談支援の事業を展開してきました。

2012年には、「障害者自立支援法」を「障害者総合支援法(障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律)」とする法律が制定されました。

今や全国に多くサービス事業所ができましたが、不正請求や虐待等の問題が後を絶ちません。

又、財務省は、障害福祉サービスの総費用額が2024年度時点で4兆2000億円に達し、10年で約2倍に拡大していることから、費用の伸び抑制が必要との認識を示しています。要因には、利用者数の増加、1人当たり費用の上昇、営利事業者の参入拡大などとしています。今後、配置基準の厳格化や報酬体系の見直しを考えているようです。

事業を運営するには、近年の人手不足の問題が「ぶったあ福祉会」にも、大きく立ちはだかります。私達のような小規模な事業所では職員同士の距離が近くなる分、上下関係や対人トラブルが表面化しやすい傾向があります。又、個々の仕事に対する取り組みの違いや、考えの違いが表面化したりします。差別はいつも私達の心の中にあり、社会の変化で弱い立場の人に向かうかも知れません。

それでも事業所を利用してくれている人達の思いを一番に考えることにより、一步一步前進することができます。今後もみなさまのお力が必要です。よろしくお願いします。

理事長 中谷勇一

Ⅱ 法人

1. 役員構成

(1) 理事・監事

- ・定数 理事 6 名、監事 2 名
- ・任期 2025 年 6 月の定時評議員会～2027 年 6 月の定時評議員会
- ・理事長 中谷勇一
- ・理事 小南廣之、中村明裕、長濱豊実、藤永憲、中谷秀子
- ・監事 加藤公朗、安藤眞一

(2) 評議員

- ・定数 7 名
- ・任期 2025 年 6 月の定時評議員会～2029 年 6 月の定時評議員会
- ・評議員 五百蔵聡、岡田有美、来田公恵、中谷佳枝、平田國雄、福島幸、前羽小百合

(3) 評議員選任・解任委員

- ・定数 5 名
- ・任期 2025 年 6 月の定時評議員会～2029 年 6 月の定時評議員会
- ・委員 加藤公朗、安藤眞一、上野あけみ、西山満利子、伊郷真一郎

2. 苦情対応関係

- ・苦情解決責任者 中谷勇一
- ・苦情受付担当者 藤坂幸広
- ・第三者委員 海部伸雄、安藤眞一

3. 理事会・評議員会開催状況

(1) 理事会

回	開催日	内 容
第 1 回	2025 年 6 月 19 日	1. 開会挨拶 2. 定数確認 (定款第 9 条規程) 3. 議案内容 第 1 号議案 2024 年度事業報告書の確認 第 2 号議案 2024 年度決算書の確認 第 3 号議案 監事監査の報告 第 4 号議案 次回評議員会の開催日の確認 その他の報告事項 ・理事長の執行状況報告 (定款第 19 条 3 項)

第2回	2025年 11月28日	1. 議案内容 第1号議案 2025年度当初予算の補正の確認 第2号議案 運営規定の改訂について 第3号議案 評議員推薦候補者について その他の報告事項 ・理事長の執行状況報告（定款第19条3項）
第3回	2026年 3月4日	1. 議案内容 第1号議案 今年度当初予算の第2次補正について 第2号議案 ・来年度の事業計画（案）について ・来年度の当初予算（案）について 第3号議案 理事、監事の任期満了に伴う改選について 第4号議案 監事監査の時期について その他の報告事項 ・理事長の執行状況報告（定款第19条3項）

（2）評議員会

回	開催日	内容
第1回	2025年 6月25日	1. 審議事項 第1号議案 議事録署名人の選出 第2号議案 2024年度事業報告案の承認 第3号議案 2024年度決算案の承認 第4号議案 監事監査の報告 その他の報告事項 ・理事長の執行状況報告（定款第19条3項）
第2回	2025年 12月10日	1. 審議事項 第1号議案 議事録署名人の選任 第2号議案 新任評議員の紹介 第3号議案 2025年度当初予算の補正の承認 第4号議案 その他の報告事項 理事長の執行状況報告（定款第19条3項）
第3回	2026年 3月19日	1. 審議事項 第1号議案 今年度第2次補正予算の承認 第2号議案 来年度事業計画(案)の承認 第3号議案 来年度当初予算(案)の承認 その他の報告事項 ・理事長の執行状況報告（定款第19条3項）

4. 研修状況

開催日	開催場所	テーマ	主催者	参加者
2025 年 4 月 21 日	みんなの家	事業所内研修～感染症対策について～	ぶったあ福祉会	職員 12 名
5 月 30 日	淡路市役所	令和 7 年度淡路障害者自立支援協議会基礎研修会	淡路障害者自立支援協議会	立木由佳 紺野理沙
6 月 6 日	一宮ふるさとセンター大ホール	令和 7 年度こども部会支援者研修	淡路障害者自立支援協議会	繁田晴美
6 月 6 日	しづかホール	令和 7 年度安全運転講習	兵庫県自家用自動車協会連合会	柳田幸宏
6 月 14 日	新淡路病院	きずな拡大学習会	淡路障害者生活支援センター	繁田晴美
6 月 17 日	Web 参加	令和 7 年度精神保健福祉業務従事者等研修会	兵庫県精神保健福祉センター	繁田晴美
6 月 21 日	グループホーム ぶったあいろは	グループホームぶったあ第 1 回地域連携推進会議	ぶったあ福祉会	委員 10 名
6 月 23 日	みんなの家	事業所内研修～福祉サービスの概要・障害の理解と支援～	ぶったあ福祉会	職員 12 名
6 月 24 日	本部事務所	虐待防止委員会	ぶったあ福祉会	委員 9 名
6 月 26 日～ 27 日	兵庫県立総合リハビリテーションセンター	令和 7 年度高次脳機能障害支援者養成研修（基礎）	兵庫県 兵庫県社会福祉事業団	繁田晴美
6 月 27 日	オンライン研修	しあわせな日々を過ごすための『アンガーマネジメント』	とくしま医療センター	職員 7 名
7 月 17 日 ～18 日	兵庫県立総合リハビリテーションセンター	令和 7 年度高次脳機能障害支援者養成研修（実践）	兵庫県 兵庫県社会福祉事業団	繁田晴美
7 月 21 日	みんなの家	事業所内研修～その人らしさを理解しよう～	ぶったあ福祉会	職員 10 名
8 月 1 日	淡路文化会館講堂	令和 7 年度淡路障害者自立支援協議会障	淡路障害者自立支援協議会	立木由佳 紺野理沙

		害理解促進研修		他職員 6 名
8 月 11 日	みんなの家	事業所内研修～利用者の特性を踏まえて行動の要因や対応を考える～	ぶったあ福祉会	職員 8 名
8 月 23 日	淡路文化会館	淡路市教育講演会	兵庫県教職員組合 津名支部	中谷秀子
9 月 1 日	みんなの家	障がい者施設歯科検診事業～健診と健診指導～	淡路歯科保健協会	
9 月 9 日	岩屋保健センター	まちぐるみ検診	淡路市健康増進課	
9 月 15 日	みんなの家	事業所内研修～特性・環境・構造化を実践した振り返り～	ぶったあ福祉会	職員 12 名
10 月 3 日	食堂ひとやすみ	事業所内研修～障害についての基礎知識～	ぶったあ福祉会	職員 7 名
10 月 14 日	みんなの家	事業所内研修～個別支援と活動プログラム～	ぶったあ福祉会	職員 10 名
10 月 19 日	吉備国際大学志知キャンパス	医療的ケア児支援者研修	南あわじ市医師会	繁田晴美
10 月 25 日	聖隷淡路病院	糖尿病の毎日の注意ポイント	聖隷淡路病院糖尿病委員会	職員 2 名 メンバー4 名
11 月 1 日	淡路市ふるさとセンター	第 11 回淡路島連携セミナー	淡路障害者自立支援協議会	繁田晴美
11 月 3 日	淡路市地域防災センター	令和 7 年度サービス管理責任者等部会『権利擁護虐待防止研修』	淡路障害者自立支援協議会	繁田晴美
11 月 5 日～ 6 日	兵庫県立総合リハビリテーションセンター	令和 7 年度兵庫県サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者実践研修	兵庫県 兵庫県社会福祉事業団	紺野理沙
12 月 26 日	みんなの家 オンライン動画	事業所内研修『障害者虐待対応力向上研修』①障害者	兵庫県	職員 10 名

	活用	虐待防止法の意義 ・統計から読み解く現状		
2026 年 1 月 18 日	南あわじ市広田 地区市民交流セ ンター	日本ポータージ協会 兵庫淡路支部研修会	認定 NPO 法人日本 ポータージ協会兵 庫淡路支部	繁田晴美
1 月 23 日	みんなの家 オンライン動画 活用	事業所内研修『障害 者虐待対応力向上研 修』②虐待の種類お よび具体例と防止の ための取り組み	兵庫県	職員 10 名
2 月 13	みんなの家 オンライン動画 活用	事業所内研修『障害 者虐待対応力向上研 修』③通報義務と虐 待防止の取り組みに ついて	兵庫県	職員 10 名
2 月 27 日	みんなの家 オンライン動画 活用	事業所内研修『障害 者虐待対応力向上研 修』④さまざまな視 点から支援を考える ～模擬事例検討～	兵庫県	職員 10 名
3 月 27 日		学童保育合同避難訓 練		

5. 職員状況（採用・異動）

	入職者		退職者	
	正規職員	非常勤職員	正規職員	非常勤職員
2025 年 4 月 1 日	女性 1 名			
7 月 31 日			男性 1 名	
8 月 31 日			男性 1 名	
9 月 12 日		女性 1 名		
9 月 23 日		女性 1 名		
12 月 1 日	女性 1 名			
2026 年 1 月 10 日		男性 1 名		
2 月 5 日		男性 1 名		
2 月 9 日		女性 1 名		

3月20日			男性1名	女性1名
3月31日				男性1名
在籍人数 2025年 3月31日	9名 内 男性5名 女性4名	26名 内 男性8名 女性18名		

6. 行事・イベント状況

2025年

- ★4月5日(土)「スプリングガーデンショー2025in みんなの庭」
販売と参加/主催＝鶴崎コモンズ事務局
- ★4月5日(土)～5月5日(月)の土曜・日曜・祝日「淡路島国営明石海峡公園『2025年春のカーニバル』」
販売/芝生広場/主催＝淡路島国営明石海峡公園
- ★5月18日(日)「淡路聴覚障害者協会創立50周年記念」
販売/会場＝サンシャインホール/主催＝創立50周年記念大会実行委員会
- ★5月24日(土)「兵庫ピープルカラオケに行こう」
- ★6月13日(金)「海峡公園園芸福祉」園内散策あじさい
- ★7月19日(土)「人権シネマ＝夜明けのすべて」
販売/会場＝淡路立サンシャインホール/主催＝淡路市 淡路市人権教育研究協議会等
- ★7月26日(土) 令和7年度江井地区「第52回ワイワイ祭りいちのみや」
販売/会場＝旧江井小グランド/主催＝ワイワイ祭り江井実行委員会
- ★8月1日(金)「障害者理解促進研修～聴導犬&盲導犬に会いに行こう!～」
会場＝淡路市文化会館/主催＝淡路自立支援協議会
- ★8月3日(日)「淡路市夏祭り」
販売/会場＝明石海峡公園/主催＝淡路市
- ★8月8日(金)「海峡公園園芸福祉」名札づくり・オカリナ・誕生日会
- ★8月23日(土)「第75次津名教育研究集会」
販売/場所＝淡路文化会館/主催＝兵庫県教職員組合津名支部
- ★9月12日(金)「海峡公園園芸福祉」名札づくり・オカリナ・誕生日会
- ★10月「淡路島国営明石海峡公園秋まつり」土曜・日曜・祝日
販売/場所＝明石海峡公園淡路口入口/主催＝淡路島国営明石海峡公園
- ★10月4日(土) 岩屋地区人権映画の集い「土を喰らう十二ヶ月」
参加/会場＝岩屋公民館/主催＝淡路市人権教育協議会
- ★10月10日(金)「海峡公園園芸福祉」芋掘り
- ★10月11日(土)「第20回がいなハピくるまつり」
販売/会場＝岩屋保健センター/主催＝淡路市社会福祉協議会・地域支えあいセンター
いわや・岩屋地区ボランティア連絡会
- ★10月26日(月)「東浦ふれあいまつり」
販売/主催＝淡路市社会福祉協議会・地域支えあいセンターひがしうら運営委員会
- ★11月6日(木)「第73回兵庫県社会福祉大会」
販売/会場＝しづかホール/主催＝兵庫県社会福祉協議会・淡路市・淡路市社会福祉協議会
- ★11月8日(土)「第17回いちのみやの住民福祉まつり」

販売/会場＝旧尾崎小学校グラウンド/主催＝淡路市社会福祉協議会・地域支えあいセンターいちのみや運営委員会

★11月9日(日)「聖隷病院健康フェスタ」

会場＝淡路聖隷病院/主催＝淡路聖隷病院

★11月14日(金)「海峡公園園芸福祉」園内散策・オカリナ・誕生日会

★11月22日(土)「第16回淡路市社会福祉大会」「第19回地域支援事業市民フォーラム」販売/会場＝淡路市立サンシャインホール/主催＝淡路市・淡路市社会福祉協議会

★11月23日(日)「つな福祉まつり」

販売/会場＝淡路市福祉会館/主催＝淡路市社会福祉協議会・地域支えあいセンターつな運営委員会

※同時開催「福祉バザー」会場＝淡路市福祉会館内/主催＝「ほっとかへんネットあわじ」

★12月7日(日)「サンタクロースマラソン」

販売と参加/会場＝洲本市民広場（洲本図書館前）/主催＝洲本市社会福祉協議会

★12月12日(金)「海峡公園園芸福祉」クリスマス会

★12月13日(土)「人権『囲碁ボール』交流会～岩屋子ども教室の児童と交流～」

場所＝岩屋公民館2階会議室/主催＝淡路市人権教育研究協議会岩屋支部・淡路市市民人権課

★12月20日(土)「ぶったあクリスマス会」

★2026年1月9日(金)「海峡公園園芸福祉」チューリップ球根植え

★1月30日(金)「石小祭」

★3月13日(金)「海峡公園園芸福祉」園内散策・誕生日会

Ⅲ 法人が運営する事業

◆生活介護事業

◆就労継続支援B型事業

◆共同生活援助事業

◆相談支援事業

◆生活介護事業

<事業概況>

自立した日常生活または社会生活を営む上で、支援が必要な利用者に日中活動の場を提供することを目的としながら、その中で、日常生活上の支援として、排泄及び食事の介助、創作活動又は生産活動の機会の提供、日常生活における相談を行いました。特に建物の中での支援だけではなく、本人の希望を聞きながらできるだけ外に出て体を動かしたり、社会参加の機会を作ってきました。

職員はメンバー一人一人とより良い関係を作りながら、支援をしてきました。

入院や通院の同行、薬の把握、お金の管理等、日中の職員の仕事も増えています。日々のメンバーの体調管理など課題もあります。

職員の充実とスキルアップは次年度も大きな課題です。

1. 職員配置（2025 年 3 月現在、以下同じ）

	管理者	サビ管	看護師	生活支援員	合計
常勤職員	1	1		1	3
非常勤職員			1	9	10
合計	1	1	1	10	13

2. 利用者状況

定員	登録者数	障害支援区分					
		区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6
20	11				6	3	2

（平均支援区分 4.6）

年齢別						性別	
20代	30代	40代	50代	60代	70代	男	女
1	2	2	4	1	1	9	2

（平均年齢 50.0 歳）

	開所日数	延べ利用者	入所	退所
4 月	22	211		
5 月	23	207		
6 月	21	206		
7 月	22	217		
8 月	20	190		
9 月	22	214		
10 月	23	316		
11 月	22	212		
12 月	23	195		
1 月	20	184		
2 月	20	192		
3 月	23	213		
計	261	2,557	—	—

◆就労継続支援 B 型事業

<事業概況>

利用するメンバーに対して、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練、その他の日常生活における相談などを行ってきました。

【授産活動について】

・「食堂ひとやすみ」

ホール・レジ・洗い場・料理づくり・掃除等の仕事があります。メンバーはそれぞれ得意なところを受け持ち仕事をします。

※メンバーが食堂の仕事に取り組みやすくするために、職員を3人体制にしています。

・「パン工房」

自主製品である食パン・菓子パン・カップケーキ・クッキー等を作ります。それぞれの工程があり、得意なところを担当しながら仕事を覚えています。

パンは主に小さな店での販売と予約注文方式をとっています。カップケーキやクッキーは、小さな店はもちろん、市内の観光施設や福祉施設等にも置かせてもらっています。

・「小さな店ぶったあ」

お店には自主製品のパンやカップケーキとクッキー、駄菓子や玩具も販売しています。「ぶったあ」を知ってもらうことや地域とのつながりの場としても大事なお店です。メンバーと共に盛り上げて行きます。

・「グループホームぶったあ」の掃除

グループホーム「ここから」と「いろは」の掃除をさせてもらっています。居間・台所・居室・廊下・トイレ・ドアや窓をキレイに仕上げます。

※職員が率先して仕事に取り組む姿が大事です。

・「草刈り」

夏場の注文は時間のかかる所は断り、短時間でできる所だけにしています。

※無料で借りている建物等の草刈り等の管理も大事な仕事になります。→みんなの家（本部建物）の花壇と周辺・淡路市から借りている駐車場・食堂（ファミリーマート）周辺・グループホーム周辺・借りている山・レモンの木の土地

・「淡路市からの委託」

絵島の掃除と中道橋の花壇の水やりの仕事があります。岩のくぼみに長年の砂がたまって雑草が生えて来ています。草抜きやゴミ掃除と共に、少しずつ土を運び雑草が生えないよう努めています。

・「墓掃除」

件数は少ないですが、みんなで丁寧にお掃除をし、お花を供え、手を合わせます。お仕事をいただいたお礼も伝えます。

・「イベントでの販売」

いろんなイベントに参加し、お菓子やパン等を販売しています。出会いの場でもあり、メンバーも参加を楽しみにしています。販売は、工房の仕事量につながります。

・「市内配達」

淡路市内の公共施設、福祉施設、会社等に「ぶったあ」のカップケーキやクッキーを置かせてもらっています。毎週火曜日と木曜日に淡路市内と一部洲本市まで車で配達しています。

※売り上げにつなげるために配達先の確保が必要です。

※日本財団の 2025 年度福祉車両助成事業に応募し、3 月 31 日、ニッサンセレナが納車されました。長い間使用していたステップワゴンにかわり、送迎や配達、日中活動に活用しています。

1. 職員配置（2025 年 3 月現在、以下同じ）

	管理者	サビ管	職業指導員	目標工賃達成指導員	生活支援員	合計
常勤職員	1	1			1	3
非常勤職員			2	2		4
合計	1	1	2	2	1	7

2. 利用者状況

定員	登録者数	年齢別						性別	
		20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	男	女
20	20	4	3	5	5	2	1	12	8

（平均年齢 44.5 歳）

	開所日数	延べ利用者	入所	退所
4 月	24	306		
5 月	23	283		
6 月	21	284		
7 月	22	289		
8 月	20	273		
9 月	22	302		
10 月	23	313		
11 月	22	299		
12 月	23	298		
1 月	20	254		
2 月	20	268		
3 月	23	279		
計	263	3,448	—	—

3. 工賃関係

		2025 年度	2024 年度	差額
生産活動収入	自主製品販売	11,396,587	10,426,996	969,591
	委託事業	1,534,818	1,494,250	40,568
生産活動支出	当期仕入高	4,570,762	4,421,346	149,416
	その他	2,327,818	2,538,666	210,848
工賃詳細	工賃総額	3,368,500	3,298,970	69,530
	延対象者数（人）	3,446	3,432	14
	平均工賃月額	21,432	21,147	285

◆ 共同生活援助事業（グループホーム）

<事業概況>

グループホームを利用する障害者につき、主として夜間帯に、共同生活住居において入浴、排せつ及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の支援やその他の必要な日常生活上の世話を行いました。又、生活等に関する相談及び助言、就労先やその他関係機関との連絡を支援してきました。

利用者の高齢化もあり、病院に付き添う件数も増えています。通院や薬の把握、お金の管理等々、職員の仕事も増えています。職員の充実とスキルアップは来年度も大きな課題です。

大半の方が、元の家に戻るのが難しい人達です。休みの日の過ごし方など課題があります。ご支援とご協力お願いします。

1. 職員配置

	管理者	サビ管	世話人	生活支援員	合計
常勤職員	1	1	3		3
非常勤職員			5	1 3	1 8
合計	1	1	8	1 3	2 1

2. 利用者状況

	定員	登録者数	障害支援区分					
			区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6
いろは	6	5		2	1	1		1
ここから	6	5				3	2	
歩歩	4	4				2	2	
合計	1 6	1 4		2	1	6	4	1
年齢別							性別	

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	男	女
いろは	1		1	2		1	5	
ここから		2	1	2			4	1
歩歩				1	2	1		4
合計	1	2	2	5	2	2	9	5

(平均年齢 53.1 歳)

◆相談支援事業

<事業概況>

地域で生活されている障害をお持ちの方やその家族の総合窓口として、相談事業を展開しています。障害福祉サービスを利用するにあたり、ご本人がどんな生活をしたいか、どのようなサービスを使いたいのか、相談支援専門員がケアプランを作成しています。サービス利用開始後も定期的にサポートし、必要に応じてプランの修正や見直しを行います。

1. 職員配置

- ・管理者兼主任相談支援専門員（常勤職員） 1名
- ・相談支援専門員（常勤職員） 1名

2. 利用者状況

	障害者	障害児	左記内新規		延合計
			障害者	障害児	
4月	16	18			34
5月	15	14	1		29
6月	16	15			31
7月	11	18			29
8月	16	15			31
9月	12	14			26
10月	15	17			32
11月	12	12			24
12月	12	16			28
1月	11	13			24
2月	12	16		1	28
3月	9	19			28
合計	157	187	1	1	344

IV 2026年度に向けて

「ぶったあ福祉会」も利用者の減少と高齢化、職員確保など解決すべき課題があります。利用者の医療的ケアについては、町ぐるみ健診や淡路歯科保健協会の「障がい者施設歯科健診事業」による歯の検診の結果を全員医療につなげて来ました。今後も利用者の健康を考え積極的に進めます。

又、昨年度から問題になっていた相談支援事業を、次年度は2人体制から1人体制にします。

職員を募集してもなかなか人が集まらない現実と、「専門性」と「質の確保」は、大きな課題です。

生活の場としての「共同生活援助」、日中の活動の場としての「生活介護事業」、仕事としての「就労継続支援B型事業」、相談先として「相談支援事業」。それぞれの事業の安定のためにも、利用する人達に対し、ていねいな対応と信頼を得るための行動が問われます。2026年度も引き続き、皆様のご協力とご支援よろしく申し上げます。